

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年11月17日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	構内気象観測所において、気象計器の積雪防止用送風機の出口を締め切った状態で、当社社員の装備が誤って電源に触れ送風機が起動したことから、過負荷で電源装置が停止したことを確認した。当該送風機を点検・修理。	G III 以下

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	管理区域退出モニタの点検時、モニタNo. 37の液晶画面に表示不良を確認した。当該モニタを修理。	
2	3号機	汚染のない水(ろ過処理後のシャワー排水)の移送配管ドレン弁の1つにシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	4号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器入口サンプル入口弁の開閉位置検出スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)において、停止用空気供給配管のフランジ部ボルト(4本中、1本)に緩みを確認した。締め付け実施済み。当該箇所を点検・修理。	
5	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)において、カムカバー固定用ボルト(18本中、2本)に緩みを確認した。締め付け実施済み。当該箇所を点検・修理。	
6	5号機	発電機密封油系自動油圧調節弁の弁ふたフランジ部に油にじみ及び油受けに油溜まり(約20cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
7	6号機	低電導度廃液系ろ過器(B)入口流量調整変換器の動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
8	7号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)風量調整用ダンパー潤滑油補給器の油が通常値より減っていることを確認した。当該機器を点検・修理。	
9	7号機	起動領域モニタ(A)に異常を示す警報の発生を確認した。当該モニタを点検・修理。なお、原子炉内の中性子は他のモニタで計測可能であり、安全上の問題はない。	
10	その他	作業用車両にて構内道路の側溝上を通過する際、側溝上部グレーチングが跳ね上がり、燃料タンクを損傷させ軽油(約40リットル)が漏えいしたことを確認した。吸着マットにて処理済み。当該事象の原因を調査。【平成26年11月11日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2014/pdf/26111101p.pdf	